

アルファ・ウイン 企業調査レポート

デジタルメディアプロフェッショナル (3652 東証マザーズ) 発行日：2017/11/10

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.jp/>

● 決算速報

◆ グラフィックス技術に特化した研究開発型ファブレス半導体ベンダー

- ・デジタルメディアプロフェッショナル（以下、同社）は、同社が独自に開発したグラフィックス技術をライセンス供与、またはこれを組み込んだ LSI 製品の生産を外部委託し販売する研究開発型ファブレス半導体ベンダーである。
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「IoT 推進のための横断技術開発プロジェクト」の受託（2016年7月8日リリース）等は、技術開発力において同社が高い競争力を有している証左と考えられる。

◆ 2018年3月期第2四半期決算～増収効果で営業利益黒字転換

- ・同社の2018/3期第2四半期累計（以下、2Q）業績は、売上高442百万円（前年同期比129.4%増）、営業利益18百万円（前年同期損失364百万円）、経常利益19百万円（前年同期損失376百万円）、当期純利益19百万円（前年同期損失366百万円）であった。売上高は期初予想を172百万円上回り、営業利益は18百万円と、期初予想の営業損失190百万円から一転し、黒字転換となった。
- ・事業別売上高は以下の通りである。
 - ア）IPコアライセンス事業は235百万円（前年同期比82%増）。新規ライセンス、既存顧客向けのランニングロイヤリティ収入が好調であった。
 - イ）LSI製品事業は9百万円（前年同期は0百万円）。アミューズメント機器向け画像処理プロセッサ「RS1」のエンジニアリング・サンプル品の出荷による売上計上となった。
 - ウ）その他の事業は197百万円（前年同期比213%増）。NEDO向けは前年同期比横ばいで、住友三井オートサービスが提供するドライブレコーダー動画の自動解析サービスに採用された同社の人工知能（AI）製品である「ZIA Classifier」関連の売上高が計上された。また、AI（人工知能）関連の受託開発が堅調に推移したため、大幅増収となった。
- ・RS1の開発費を計上したものの採算性の高いIPコアライセンス事業の増収により、売上総利益率は前年同期比1.3%ポイント改善の71.4%であった。販売費及び一般管理費（以下、販管費）は、主に研究開発費が前年同期に比べ約1億円減少、さらに経費圧縮もあり、同202百万円減の297百万円（同40.5%減）であった。売上総利益率の改善と販管費減から営業利益は黒字転換となった。
- ・2Q末総資産は1,798百万円（前期末比17百万円増）となった。自己資本は前期末比55百万円増加し1,722百万円となったことから、自己資本比率は同2.2%ポイント上昇し95.8%であった。

◆ AI関連の受託開発は、同社想定を上回る

- ・同社は2018/3期業績について、売上高1,100百万円（前期比58.4%増、期初予想と同じ）、営業損失90百万円（前期損失額263百万円、同）、当期純損失39百万円（前期損失額365百万円）とした。期初予想の当期純損失90百万円から増額修正した。販売代理店契約の契約終了に伴う清算金51百万円を受領したためである。6期連続の純損失となる見通しである。
- ・2Qの売上高実績は、IPコアライセンス事業とその他の事業に含まれるAI関連の受託開発が、同社の想定を上回った模様である。

決算メモ

1/3

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

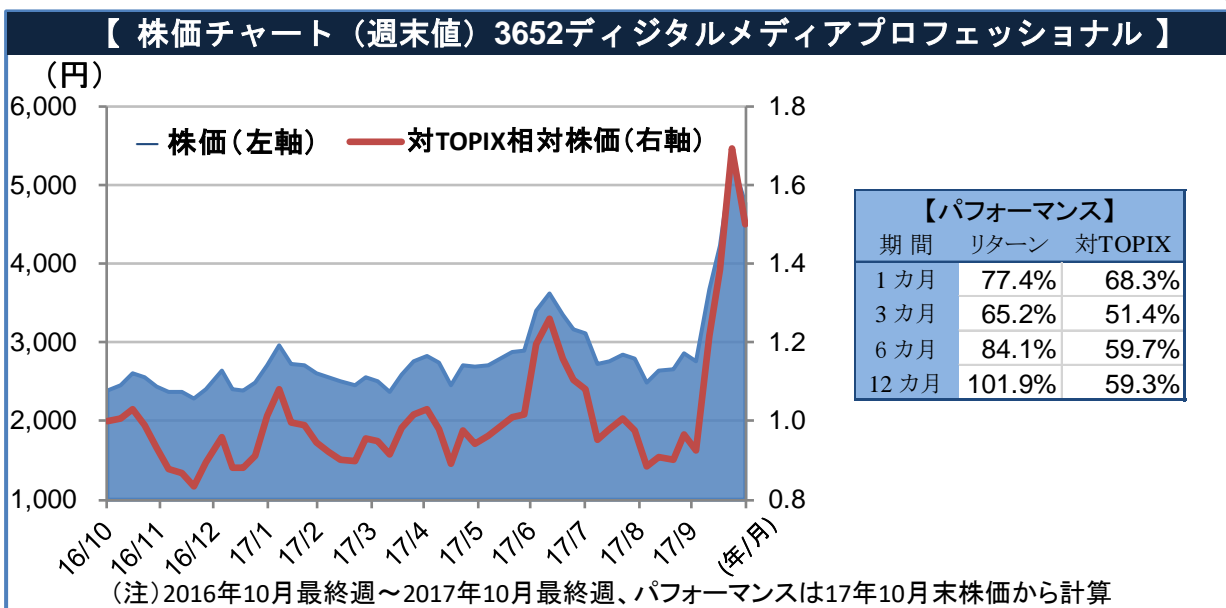
- ・アルファ・ウイン調査部（以下、当調査部）の2018/3期予想は従来予想を踏襲し、売上高1,150百万円（前期比65.7%増）、営業損失10百万円を予想する。
- ・同社及び当調査部が第4四半期に売上計上を見込んでいる画像処理プロセッサ「RS1」は、アミューズメント機器メーカーの経営環境に左右されるリスクがある点に留意すべきである。

| 【 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 業種：情報・通信業 】 | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|---------|--------|-----|
| 決算期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 前期比 | 経常利益 | 前期比 | 純利益 | 前期比 | EPS | BPS | 配当金 |
| | (百万円) | (%) | (百万円) | (%) | (百万円) | (%) | (百万円) | (%) | (円) | (円) | (円) |
| 2015/3 | 464 | 30.6 | -462 | — | -265 | — | -311 | — | -120.62 | 762.65 | 0.0 |
| 2016/3 | 733 | 58.1 | -176 | — | -193 | — | -64 | — | -23.89 | 736.12 | 0.0 |
| 2017/3 | 694 | -5.4 | -263 | — | -262 | — | -365 | — | -134.37 | 609.89 | 0.0 |
| 2018/3 CE | 1,100 | 58.4 | -90 | — | -90 | — | -39 | — | -14.19 | — | 0.0 |
| 2018/3 E | 1,150 | 65.7 | -10 | — | -10 | — | 41 | — | 14.89 | 620.27 | 0.0 |
| 2019/3 E | 1,450 | 26.1 | 140 | — | 140 | — | 139 | — | 50.86 | 670.75 | 0.0 |
| 2017/3 2Q | 192 | 31.0 | -364 | — | -376 | — | -366 | — | -135.07 | 603.07 | — |
| 2018/3 2Q | 442 | 129.4 | 18 | — | 19 | — | 19 | — | 7.17 | 625.56 | — |

(注) CE：会社予想、E：アルファ・ウイン調査部予想、2Q：第2四半期累計

| 【 株価・バリュエーション指標：3652 デジタルメディアプロフェッショナル 】 | | | | | | |
|--|-----------|-----------|---------|---------|--------|------|
| 項目 | 2017/11/9 | 項目 | PER (倍) | PBR (倍) | 配当利回り | 配当性向 |
| 株価 (円) | 5,160 | 前期実績 | — | 8.5 | — | — |
| 発行済株式数 (千株) | 2,733 | 今期予想 | 346.5 | 8.3 | — | — |
| 時価総額 (百万円) | 14,104 | 来期予想 | 101.5 | 7.7 | — | — |
| 潜在株式数 (千株) | 83 | 前期末自己資本比率 | 93.6% | 前期ROE | -19.9% | |

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想



ディスクレーマー

アルファ・ウイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp)にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。